

会 議 録

[所管課 水谷公民館]

会議の名称	令和7年度第1回水谷地区公民館運営審議会
開催日時	令和7年7月22日（火）午前10時～午前11時30分
開催場所	水谷公民館 会議室
出席者	（委員） 河野豊委員 三枝晴子委員 大槻節子委員 （事務局） 深瀬尊史館長 寶田一義主査
会議次第	1 報告・連絡事項 （1）学級講座等開催事業等に関して （2）施設維持管理事業に関して 2 協議事項 協議テーマ「若い世代や世代間交流」に関する意見交換 3 その他
会議資料	・令和7年度富士見市立水谷公民館事業一覧 ・協議テーマ「若い世代や世代間交流」に関するキーワード等
会 議 内 容	
<p>*開会</p> <p>*あいさつ（館長、水谷地区公民館運営審議会委員代表）</p> <p>*議題</p> <p>【1 報告・連絡事項】</p> <p>（1）学級講座等開催事業等に関して 利用者懇談会にて報告済みであるため、省略</p> <p>（2）施設維持管理事業に関して 自動ドア交換修繕が完了したことを報告</p> <p>【2 協議事項（意見交換）】</p> <p>協議テーマ「若い世代や世代間交流」に関する意見交換</p> <p>事務局：若い世代とはどの世代をいうのか、また、その世代の公民館利用の現状を整理することからはじめてみてはいかがか。</p> <p>委 員：「若い世代」とは、10代後半、子育て世代、リタイヤ直前の世代など、いろいろな考え方がある。</p> <p>事務局：当館利用者の現状としては、70歳代の利用者が多い。</p> <p>委 員：南畑公民館のビアフェスタには、若いお父さんが大勢参加していた。</p> <p>委 員：町会のこども祭りでは、20歳代、30歳代の若い親が大勢集まった。</p> <p>委 員：水谷文化祭の際、みずまるの塗り絵体験を実施予定。子どもと親の両方の若い世代の参加を得られる。公運審の事業として取り組めるのではないか。</p>	

委員：本郷中の特別支援学級のトーンチャイム演奏を聴く機会があったが、大変よかった。文化祭で発表してもらおう機会を作ったらどうか。

事務局：校長先生と協議を始めている。

事務局：文化祭で児童合唱を披露してもらった際、保護者が観に来るが、終わると一斉に帰ってしまう。

委員：そういった保護者の方々に、公民館に興味をもってもらえるような仕掛けができるといい。

委員：公民館ではアルコールの提供はしにくいと思っていたが、南畑公民館の例をみてそんなことはないと分かった。これまで公民館を利用していない人に足を運んでもらうきっかけにはなる。

事務局：まだ具体的な話にはなっていないが、今回の南畑公民館での事業の関係者が水谷在住でもあるので、水谷公民館でも実施出来ないか協議を進めたいと思っている。

委員：公民館敷地の草取り、花植えなどボランティアを募集し、その後にコーヒーやアルコールを提供するなどしてはどうか。働いている人も出来るように土日に実施してはどうか。

委員：声を掛け合えば、人数が増えてくると思う。

委員：玄関の脇がきれいになっていると公民館のイメージもよくなる。

事務局：「行かないといけない」ということになってしまうと長続きしなくなると思われる。少しゆるやかな雰囲気も必要かと思われる。

委員：DXの関係になるかと思うが、eスポーツに関する事業の現状はどうなっているか。

事務局：健康増進センターで進めている。鶴瀬公民館、水谷東公民館、鶴瀬西の高齢者いきいきふれあいセンターで実施している。今年度のうちに水谷公民館でも実施したい。

委員：世代間交流について、サークル運営にかかわっているが、下の世代が入ってこない現状がある。

委員：一步踏み出せないということもあるので、入りやすい雰囲気を作り、こちらから声を掛けていくことが必要。

委員：入ってきたとしても、上の世代が次の世代に実権を譲っていくという意識をもっていないとうまくいかない。

事務局：土曜道場では、サークルさんに協力をしてもらっている。子どもと一緒に保護者も来るので、うまく世代間交流の機会として活用出来ればいいと思う。

委員：高齢者は、子どもと接する際、そのときは楽しいのだが後でくたびれるということがある。体力的に厳しい面があることも事実。

委員：大人数でうまくローテーションして、活動時間を短時間にするなど工夫することで解決出来ないか。

事務局：卓球サークルなど、サークル公開月間に中学生が見学出来るようにしたらどうか。また、eスポーツの分野では、ゲームを媒体として、高齢者と高校生や大学生の交流なども考えられないか。

委員：夏休みに実施されている小学生に宿題を教える事業に参加している大学生も、喜んでいと聞いている。教育実習をしているようなものである。

事務局：これまでの議論を聞いて、「若い世代の取り込み」と「世代間交流」は、お互い

に関わりあっており、大きく影響し合っていることが分かった。

委員：やれることからやっていけばよい。

委員：手始めに草刈りくらいから始めてはどうか。多過ぎると負担になって続かなくなってしまう。

委員：季節の変わり目くらいで考えるのがよいのではないか。

委員：ビアガーデンと絡め、草刈りできれいにした後、お疲れ様的にビアガーデンを実施するという考え方もある。

委員：土曜道場の際、卓球を実施しているので、卓球サークルの方に協力を依頼してみてもどうか。本郷中学校の卓球サークルに協力してもらうことも考えられる。

委員：水谷公民館としては、公民館の環境整備（草刈り・花植え）、eスポーツ、土曜道場を活用した世代間交流を考える。

\*閉会